



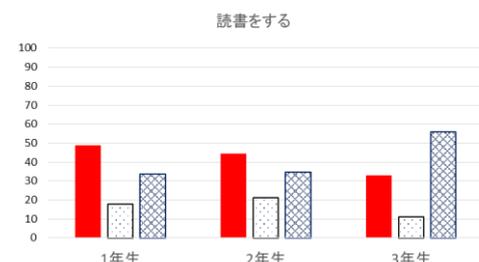
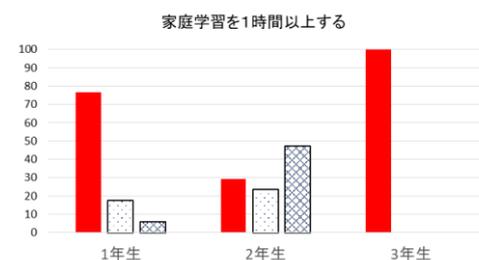
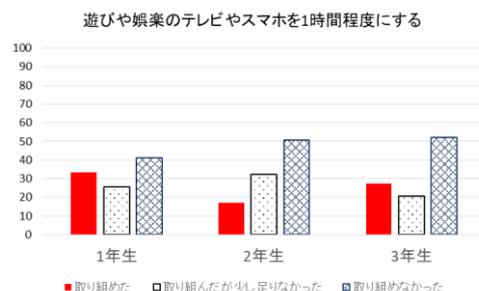
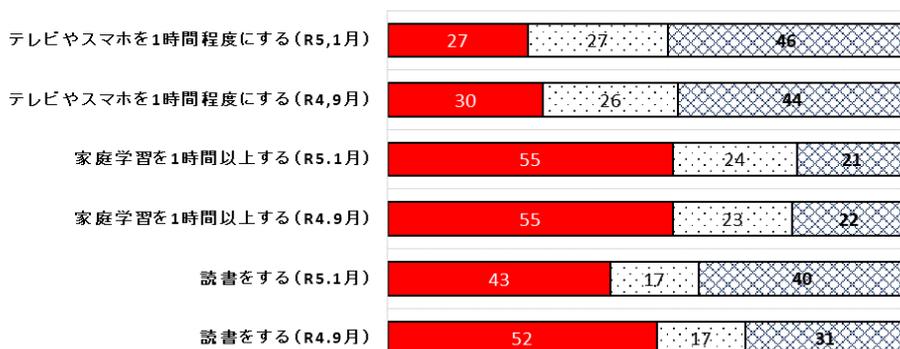
家庭学習・読書強化週間の結果

1月11日（水）から17日（火）の期間で「家庭学習・読書強化週間」を実施しました。全体の結果としては、9月実施の時とあまり変わりませんでした。さすがに3年生の皆さんは、私立高校や県立前期選抜に向けて猛勉強している様子が伺えました。

家庭でゲームやSNS、インターネットの動画視聴などの時間が多い場合は、時間の使い方を考えてみる事が大切だと思います。

家庭学習・読書強化週間の結果（R5.1月）

■ 取り組めた (%) □ 取り組んだが少し足りなかった ▨ 取り組めなかった



【生徒の皆さんの感想】

- ・頑張って取り組めた。家庭学習を頑張れた。
- ・すきま時間ができるとついついスマホを触ってしまったので、次からは電源を切ったり、視界に入らないような対策をする。
- ・今まで取り組めていなかったことができた。
- ・スマホの時間を減らせた。
- ・読書をした日が少なかったのもっと取り組めるようにしたい。
- ・家庭学習は毎日時間を作れた。テストがあるので勉強の時間は長かったけど、土日にスマホやテレビの時間を制限することができなかった。
- ・勉強が忙しくて読書ができなかった。

《保護者の方からの感想》

- ・メディアを1時間程度にするのは親でも難しかった。とても考えさせられる1週間でした。

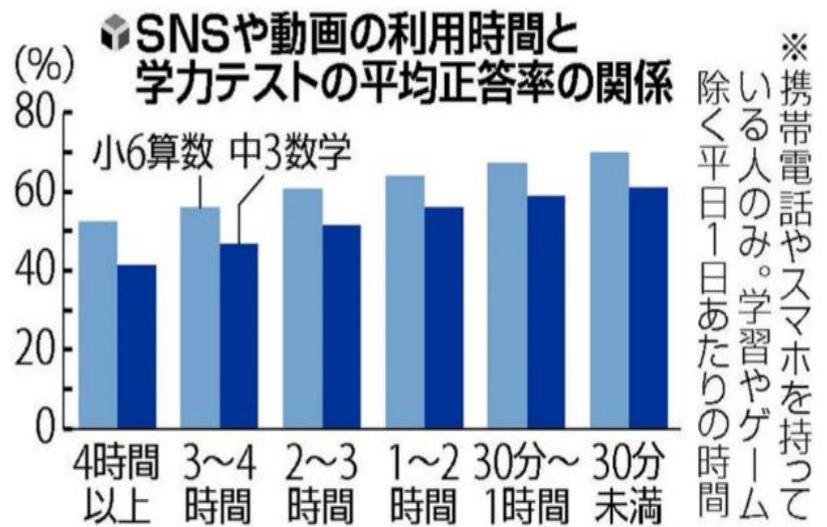
- ・スマホ使いすぎ。時間が長すぎます。
- ・いつもよりは、自分でスマホを制限していたと思います。
- ・この週間が終わっても、家庭学習の習慣をつけてほしいです。
- ・毎日しっかりと勉強ができていました。
- ・この1週間集中して取り組むことで、メディアの時間に気をつけ、読書の時間を増やそうとする意識が持っていました。

長時間の SNS や動画視聴が成績に影響！？

令和4年7月に文部科学省が公表した「全国学力・学習状況調査」では、SNS や動画視聴を行う時間が長いほど、各教科の平均正答率が低くなる傾向が伺えます。

この調査を基にスマホや携帯電話での SNS や動画視聴に使っている時間を調べ、平均正答率との関係性を分析したところ、利用時間が長いほど教科ごとの正答率は低くなっていた。

「4時間以上」は「30分未満」より、小学6年で17～18ポイント、中学3年で13～19ポイント低かった。小中ともに、算数・数学のポイント差が最も大きかった。(読売新聞オンライン：2022/7/29より)



【2月の主な予定】

- 2月2日(木) 3年：県立高校前期選抜 スクールカウンセラー(SC)来校 PTA 役員会
- 3日(月) 3年：県立高校前期選抜 2年：百人一首大会
- 6日(月) 教育相談スタート(～2月17日まで) あいさつ運動
- 10日(金) 1年：百人一首大会 SC来校
- 14日(火) 2年：薬物乱用防止教室
- 16日(木) 3年：保護者会 人権教育公開授業(1・2年) SC来校
- 17日(金) 3年：保護者会 テスト週間(～2月23日まで) 学校運営協議会
- 20日(月) 放課後学習 あいさつ運動
- 21日(火) 放課後学習
- 22日(水) SC来校
- 24日(金) 1・2年：学年末テスト
- 27日(月) 1・2年：学年末テスト あいさつ運動
- 28日(火) 1・2年：学年末テスト

- ◆3年生を送る会：3月1日(水)
- ◆令和4年度卒業証書授与式：3月7日(火)
- ◆県立高校後期選抜検査：3月9日(木)